



JOB SYSTEM

求人サイト構築システム

設置マニュアル

このたびは、求人サイト構築システムをご利用いただき、誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、主にシステムの設置について説明しています。

尚、内容はバージョンアップなどにより予告なく変更される場合があります。

1. インストール手順

1-1.圧縮ファイルの解凍

1-2.設定ファイルの編集

1-3.ファイルのアップロード

1-4.データベースの初期化

2.インストール後の設定手順

2-1.システム設置後の設定

2-2.管理画面へログイン

2-3.SSLの導入について

2-4.CRONの設定

2-5.GoogleMapsの設定

3. その他

3-1.エラー対処方法

3-2.インフォメーション

3

3

4

5

8

10

11

12

14

15

20

21

22

22

1-1.圧縮ファイル(ZIP形式)の解凍

ダウンロードしたパッケージのZIPファイル「**jobsys_0.0.0.zip**」を解凍ソフトで解凍します。
ZIPファイル名についている数字は製品のバージョンとなっています。

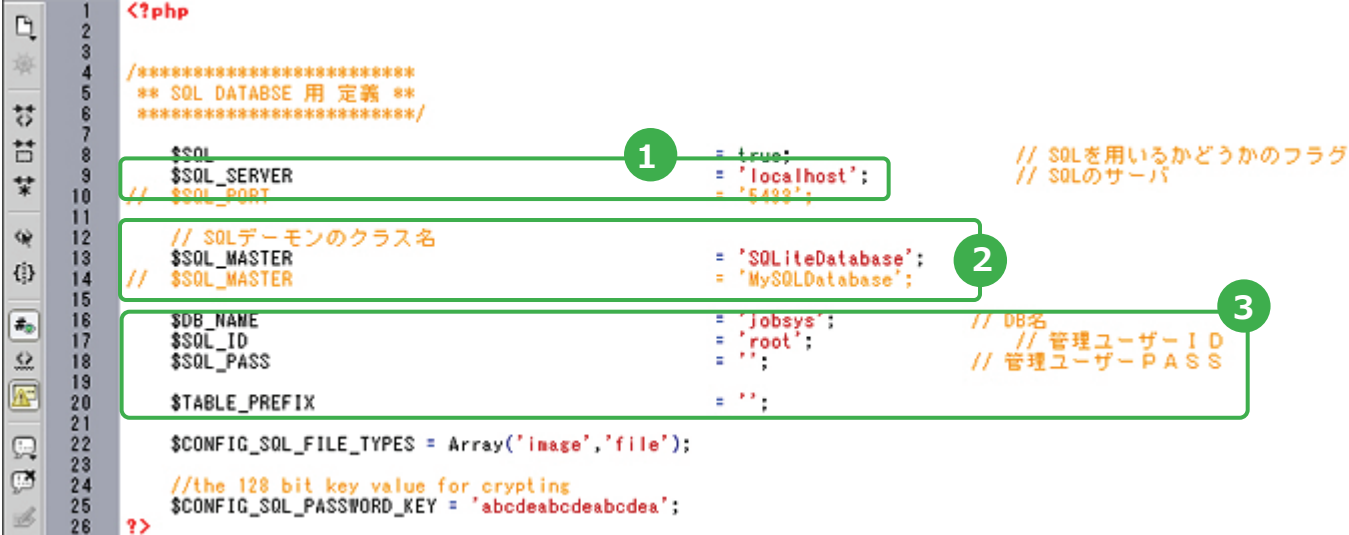


- 1 「jobsys_0.0.0.zip」を選択し、右クリックします。「解凍」からファイルの解凍先を選択します。

1-2.設定ファイルを編集

設置先の環境に合わせて、各種設定ファイルを書き換えます。

データベースの設定ファイル「./custom/extends/sqlConf.php」をテキストエディタで開きます。



```
1 <?php
2
3
4 /**
5  ** SQL DATABASE 用 定義 **
6  */
7
8 $SQL = true; // SQLを用いるかどうかのフラグ
9 $SQL_SERVER = 'localhost'; // SQLのサーバ
10 // $SQL_PORT = '5432';
11
12 // SQLデーモンのクラス名
13 $SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';
14 // $SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';
15
16 $DB_NAME = 'jobsys'; // DB名
17 $SQL_ID = 'root'; // 管理ユーザーID
18 $SQL_PASS = ''; // 管理ユーザーPASS
19
20 $TABLE_PREFIX = '';
21
22 $CONFIG_SQL_FILE_TYPES = Array('image','file');
23
24 //the 128 bit key value for crypting
25 $CONFIG_SQL_PASSWORD_KEY = 'abcdeabcdeabcdea';
26 ?>
```

1 「\$SQL_SERVER='localhost'」は、サーバー側の設定に応じて変更してください。

2 「SQLデーモンのクラス名」より、データベースを選択します。

標準ではSQLiteが選択されており、そのままSQLiteをご利用される場合は本項2、及び3について設定を行う必要はありません。MySQLを選択する場合のみ以下の作業を行って下さい。

設定するデータベースの先頭にあるコメントアウト「//」を外します。

デフォルトでは「SQLite」に設定してありますので、先頭にコメントアウト「//」を記述して無効にします。

【初期設定】

```
$SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';
// $SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';
```

【変更後の設定】

```
// $SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';
$SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';
```

これで、「MySQLDatabase」データベースに変更されました。

3 データベースに応じて、データベース名、管理ユーザーID、管理ユーザーPASSを設定します。

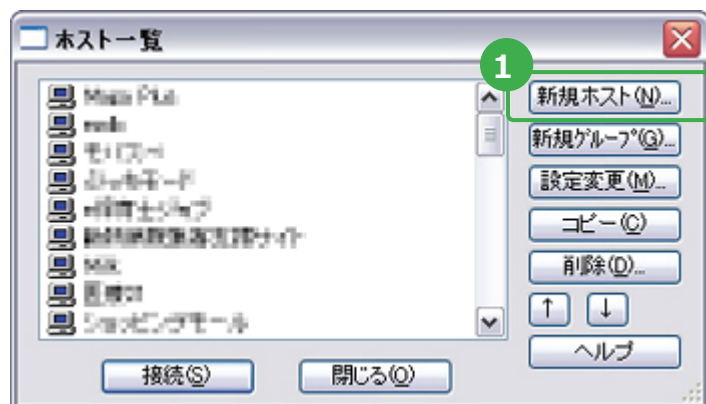
【初期設定】

データベース名 : jobsys
管理ユーザーID : root
管理ユーザーPASS : なし

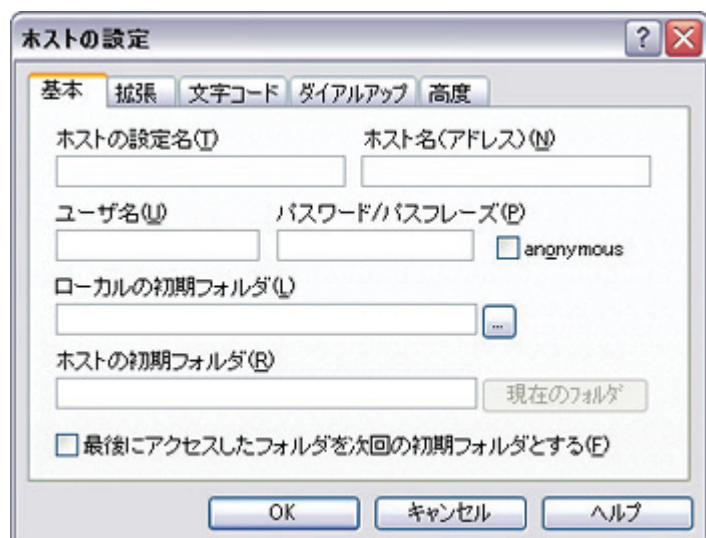
※SQLiteに設定してある場合、ID、パスの設定は必要ありません

1-3. ファイルのアップロード (1)

FTPクライアントツールを利用し、パッケージファイルをサーバーにアップロードします。
フリーソフト「FFFTP」を使用してのアップロード方法を説明します。



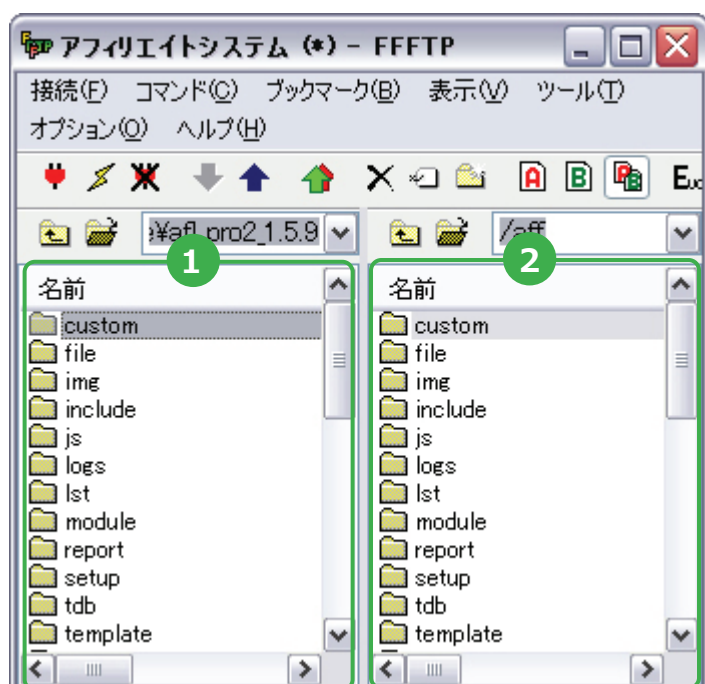
- 1 FFTPアイコンをクリックすると、ホスト一覧が表示されますので、右横にある「新規ホスト」をクリックします。



- 2 「ホストの設定」画面にあるインデックス「基本」より、FTPアカウントを入力し「OK」ボタンをクリックすると、FTPサーバーに接続されます。

※ローカルの初期フォルダ（ファイルの保存先）を設定しておくと、アップロード・ダウンロード時に便利です。

1-3. ファイルのアップロード (2)

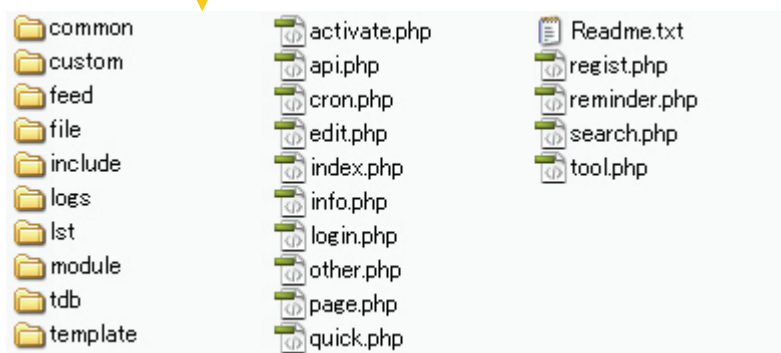


1 画面の左側は、ファイルの保存先が表示されます。

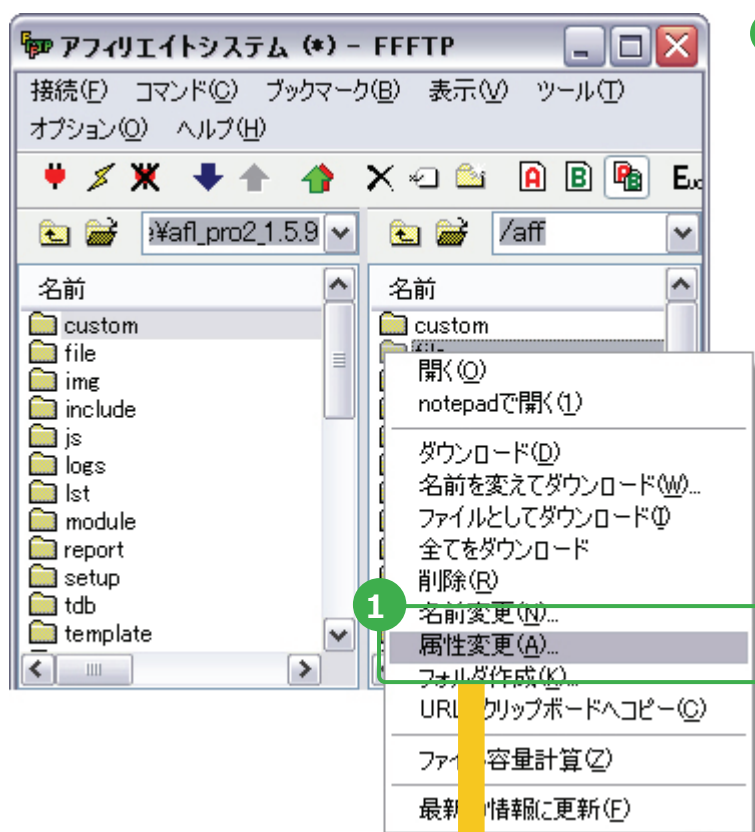
2 画面の右側は、FTPサーバーにアップロードされたファイルが表示されます。

保存先のファイルを全て選択し、ドラッグ&ドロップでファイルをアップロードします。

アップロードするファイルの一覧です。

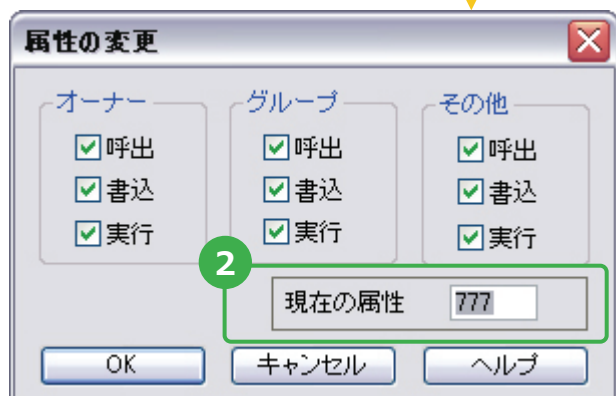


1-3. ファイルのアップロード (3)



- 1 画面の右側にあるアップロードされたファイルのパーミッションを変更します。

変更するファイルを選択し、右クリックで、「属性の変更」をクリックします。



- 2 「属性の変更」画面が表示されますので、「現在の属性」欄に下記の数字を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

./file/ →777

./file/以下の全て →777

./feed/ →777

./logs/ →777

./logs/以下の『*.log』全て →777

./tdb/ →777

./tdb/以下の『*.csv』全て →777

./tdb/以下の全て →777

1-4.データベースの初期化（1）

データベースの作成

サーバー上に、データベースを作成します。

データベースの作成は、設置環境によって異なりますので、サーバーのマニュアルを参照ください。

照合順序には、「**sjis**」を指定して下さい。

「./custom/extends/sqlConf.php」にてデータベース名を「**jobsys**」とした場合。（→P.4参照）

```
CREATE DATABASE jobsys DEFAULT CHARACTER SET sjis COLLATE sjis_japanese_ci;
```

上記SQLを実行していただくことで、データベースが作成されます。

ブラウザより「<http://設置先/tool.php>」にアクセスし、データベースの初期化を行います。



- 1 ログインフォームが表示されますので、初期設定パスワード「**admin**」を入力し、「**ログイン**」ボタンをクリックします。

<デフォルトのアカウント>

パスワード : admin

1-4.データベースの初期化（2）



- 1 ページの最下部にある「完全インポート」をクリックします。

※サーバーの状況により、非常に時間が掛かる場合があります。

※SQLiteご利用時は5分～15分以上かかる場合があります。

トップページ
完全インポート
一括エクスポート



- 2 「http://設定先/index.php」にアクセスしてシステムのトップページが正常に表示されていればインストールの完了です。

※「tool.php」はご利用後、必ずサーバー上から削除して頂くようお願い致します。

※SQL導入後「./tdb/以下のデータ」等は削除して頂くか、パスワード設定を管理者様の責任で行って頂くようお願い致します。

2.インストール後の設定手順

ここからは、サイトを運営するにあたっての設定手順についての説明です。

2-1.システム設置後の設定

2-2.管理画面へログイン

2-3.SSLの導入について

2-4.CRONの設定

2-5.GoogleMapsの設定

2-1. システム設置後の設定

ツールのログインパスワードを変更する

まずは、<http://設置先のURL/tool.php>にアクセスします。



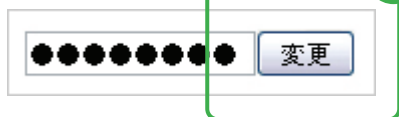
デフォルトのパスワードを入力し、
「**ログイン**」ボタンをクリックすると、操作画面が表示
されます。

<デフォルトのアカウント>

パスワード : admin

① ページの下部にある「**パスワードの変更**」をクリックします。

② 新しいパスワードを入力し、「**変更**」ボタンをクリックして、
「**変更しました**」と表示されたら完了です。



! POINT

tool.phpは、データベースを操作する為の重要なプログラムです。

上記に従いパスワードを変更するか、御利用後は削除するかいずれかを必ず行うようお願い致します。

2-2.管理画面へログイン（1）

管理画面へログインする

まずは、<http://設置先のURL/login.php>にアクセスします。

求人サイト構築システム 掲載型PLUS！

求人サイト構築システム
Design&System Package

現在の求人情報掲載数 3 件
最終更新日 2010年9月27日

フリーワード検索

[利用規約](#) [プライバシーポリシー](#) [サイトマップ](#)

[利用規約](#) [求職者の登録](#) [求人広告の掲載について](#) [FAQ](#) [お問い合わせ](#) [ログイン](#) [HOME](#)

北海道・東北エリア 甲信越・北陸エリア 関東エリア 東海エリア 関西エリア 中国・四国エリア 九州・沖縄エリア

ログインフォーム

ログインフォーム

メールアドレス 【必須】

パスワード 【必須】

1

[パスワードを忘れた場合
初めてご利用される求職者へ](#)

HOME | 求人広告の掲載について | FAQ | プライバシーポリシー | 利用規約 | 会社概要 | お問い合わせ | サイトマップ

株式会社〇〇〇
Powered by WEBSQUARE

- 1 メールアドレスとパスワードを入力し、「[ログイン](#)」ボタンをクリックすると、管理画面が表示されます。

<デフォルトのアカウント>

メールアドレス：admin@example.com

パスワード：admin

2-2.管理画面へログイン（2）

ログインアカウントの設定

管理画面にログイン後、必ずログインアカウントを変更してください。

安全にご利用いただくためにも、定期的にパスワードを変更することをお勧めします。

求人サイト構築システム 構築型UI版！

求人サイト構築システム
Design&System Package

現在の求人情報掲載数：1件
最終更新日：2016/11/01

管理情報、ここに知照

ログイン ログアウト HOME

インフォメーション

お知らせ

2016/11/01 12:09 現在

・ 現在登録中の求人情報は1件です

・ 登録中の求人情報に1件あります

ユーザー情報

登録を完了中のユーザー情報は必ずご確認下さい

状態	求人企業	作業名	日時
待受待ち	求人企業	作業名	ユーザーの検索結果
待受待ち	求人企業	作業名	登録完了メールは送信されていますが未読のため
登録待ち	求人企業	作業名	登録待ちの求人情報は1件あります
待受待ち	求人企業	作業名	登録待ちの求人情報は1件あります
待受待ち	求人企業	作業名	登録待ちの求人情報は1件あります
待受待ち	求人企業	作業名	登録待ちの求人情報は1件あります

求人企業の一覧 / 作業名の一覧

求人情報

登録待ちの求人情報は必ずご確認下さい

状態	一般公開	会員登録	日時
待受待ち	求人企業	作業名	ユーザーの検索結果
待受待ち	求人企業	作業名	登録完了メールは送信されていますが未読のため
登録待ち	求人企業	作業名	登録待ちの求人情報は1件あります
待受待ち	求人企業	作業名	登録待ちの求人情報は1件あります
待受待ち	求人企業	作業名	登録待ちの求人情報は1件あります
待受待ち	求人企業	作業名	登録待ちの求人情報は1件あります

求人情報の一覧

応募情報

状態	11月(9月)	12月	累計
待受待ち	求人企業	作業名	登録待ちの求人情報は1件あります

応募情報の一覧

1 管理メニュー「ログイン情報の変更」をクリックします。

1

パスワードの設定

2

パスワードの変更

管理情報

メールアドレス (必須)

パスワード (必須)

パスワード確認 (必須)

確認する

2 メールアドレスとパスワードを変更します。

※各種設定や操作に関しては、下記のマニュアルを参照してください。

- 求人サイト構築システム操作マニュアル（各種パッケージ別にてご用意しております。）
- 求人サイト構築システムのご利用マニュアル

2-3.SSLの導入について

SSLを導入して頂く場合、下記の設定ファイルを変更してください。

SSLの設定ファイル「./custom/extends/sslConf.php」をテキストエディタで開きます。

```
1 <?php
2 include_once './include/extends/SSLUtil.php';
3
4 //SSLへのリダイレクトを有効に
5 $CONFIG_SSL_ENABLE = true;
6
7 $CONFIG_SSL_MOBILE = false;
8
9 $CONFIG_SSL_ON_CHECK_FILES = Array(
10     'regist.php', 'edit.php', 'cart.php', 'login.php', 'reminder.php'
11 );
12
13 $CONFIG_SSL_OUT_CHECK_FILES = Array(
14     'template.php', 'activate.php', 'favorites.php', 'index.php', 'info.php', 'other.php', 'page.php',
15     'report.php', 'search.php', 'shop.php', 'template.php'
16 );
17
```

- 1 「SSLへのリダイレクトを有効に」より、設定を変更します。

※デフォルトでは「\$CONFIG_SSL_ENABLE = false;」に設定されています。

「false」を「true」に変更してください。

【初期設定】

//SSLへのリダイレクトを有効に

\$CONFIG_SSL_ENABLE = false;

【変更後の設定】

//SSLへのリダイレクトを有効に

\$CONFIG_SSL_ENABLE = true;

これで、「SSLの導入」への設定が完了です。

2-4.CRONの設定（1）

時刻、日付、月、曜日を指定することで定期的に繰り返し実行されるタスクが設定できます。

※CRONが利用可能・不可能、設定方法などは、ご利用になられているサーバーにてご確認ください。

! POINT

■パーミッションの変更 → `cron.php 755`

■コマンドの設定

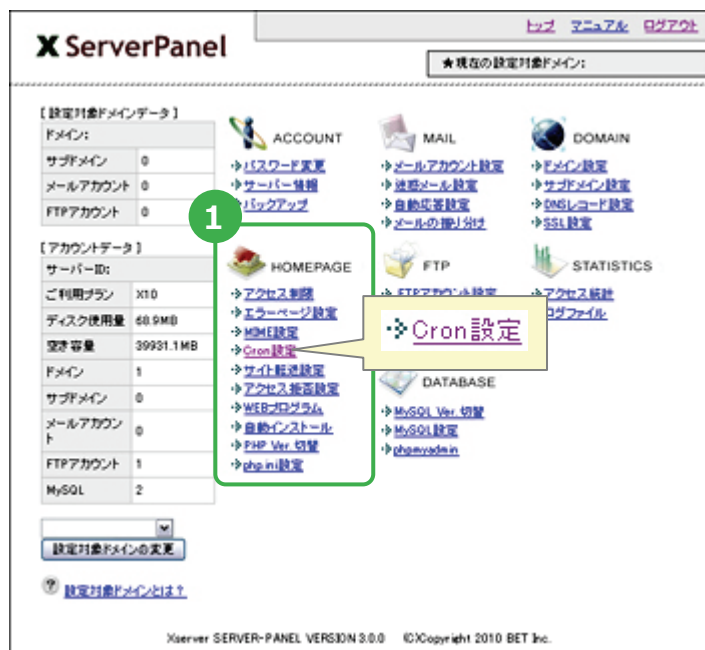
<phpのコマンドパス> <cron.phpのファイルパス> reNotice

例) `/usr/local/bin/php /var/www/html/cron.php reNotice`

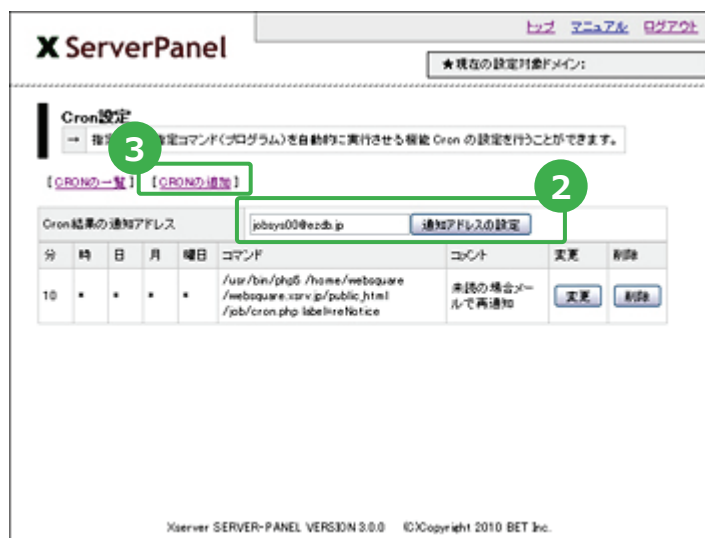
2-4.CRONの設定（2）

X-SERVERでのCRON設定

X-SERVERのインフォパネルにログインします。プランのサーバー情報より「サーバーパネル」にログインします。



- 1 メニュー「HOME PAGE」から「Cron設定」をクリックすると、Cronの一覧が表示されます。



- 2 Cron結果の通知アドレスを設定します。
- 3 「Cronの追加」をクリックすると、追加フォームが表示されます。

2-4.CRONの設定（3）

ServerPanel

[トップ](#) [マニュアル](#) [ログアウト](#)

★現在の設定対象ドメイン:

Cron設定

→ 指定時間に指定コマンド（プログラム）を自動的に実行させる機能 Cron の設定を行うことができます。

[【CRONの一覧】](#) [【CRONの追加】](#)

分	<input type="text" value="*"/>
時間	<input type="text" value="10"/>
日	<input type="text" value="*"/>
月	<input type="text" value="*"/>
曜日	<input type="text" value="*"/>
コマンド	<input type="text" value="/usr/bin/php /home/サーバID/設定ドメイン/public_html/cron.php label=re Notice"/>
コメント	<input type="text" value="*"/>

CRONの追加

1 通知する日時を指定します。※下記は、目安の指定となります。

→（分）0（時間）10（日）*（月）*（曜日）*

2 `/usr/bin/php5 /home/サーバID/設定ドメイン/public_html/cron.php reNotice`

例）【サーバID】 websquare 【設定ドメイン】 websquare.xsrv.jpの場合

`/usr/bin/php5 /home/websquare/websquare.xsrv.jp/public_html/cron.php reNotice`

※コマンドのcron.phpの位置は、トップディレクトリに設置した場合です。

※下位に設置した場合は..`public_html/フォルダ名/cron.php reNotice`となります。

3 ボタン「CRONの追加」をクリックすると、確認画面が表示されます。

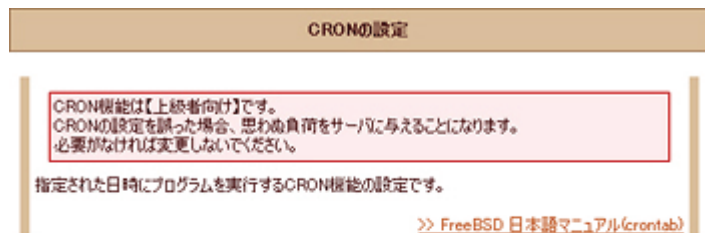
2-4.CRONの設定（4）

SAKURAでのCRON設定

SAKURAのインフォパネルにログインします。契約情報より「**契約サービスの確認**」をクリックします。
レンタルサーバー情報から「**サーバー設定**」をクリックすると、コントロールパネルが表示されます。



- 1 メニュー「**サーバツールの設定**」から「**Cron設定**」をクリックすると、Cronの一覧が表示されます。



- 2 「**新規項目の追加**」をクリックすると、追加フォームが表示されます。

※sakuraは通知先の設定がありません。
エラーが発生した場合のみ「postmaster@ドメイン名」に送信されます。

* CRON 設定一覧 *						
実行コマンド	実行日時					コメント
	月	日	時	分	曜日	
<code>/usr/local/bin/php /home/websquare/www/job /cron.php label=ReNotice</code>	毎月	毎日	毎時	5分毎	日月火水木金土	
>> 新規項目の追加						

2-4.CRONの設定（5）

*** CRON スケジュール設定 ***

1		
実行コマンド	<input type="text" value="i/php /home/<アカウント>/www/cron.php label=reNotice"/> <small>コマンドの標準出力を postmaster へ送りたいくない場合、コマンドの後に 1> /dev/null を加えてください。</small>	
2		
実行日時	月 <input type="text" value="*"/>	(1) 毎時(1時,2時,3時...)実行したい場合 * を指定してください。 (2) 指定した時間おきに実行したい場合 */5 といったように、アスタリスクと数字を、スラッシュ区切りで指定してください。この例の場合は、時のところに記述すると5時間毎に実行されることを意味します。 (3) 指定した時間に実行したい場合 そのまま数字を記入してください。カンマ区切りで複数の時間を指定することもできます。
	日 <input type="text" value="*"/>	
	時 <input type="text" value="*"/>	
	分 <input type="text" value="*/10"/>	
	曜日 <input checked="" type="checkbox"/> 日 <input checked="" type="checkbox"/> 月 <input checked="" type="checkbox"/> 火 <input checked="" type="checkbox"/> 水 <input checked="" type="checkbox"/> 木 <input checked="" type="checkbox"/> 金 <input checked="" type="checkbox"/> 土	
コメント <input type="text"/>		
<div>送信 削除</div>		

1 /usr/local/bin/php /home/**アカウント**/www/cron.php reNotice

例) 【アカウント】 websquare

/usr/local/bin/php /home/**websquare**/www/cron.php reNotice

※コマンドのcron.phpの位置は、トップディレクトリに設置した場合です。

※下位に設置した場合は.. websquare/www/**フォルダ名**/cron.php reNoticeとなります。

2 通知する日時を指定します。※下記は、目安の指定となります。

→ (月) * (日) * (時) 10 (分) 0 (曜日) 日月火水木金土

3 ボタン「送信」をクリックすると、設定の完了です。

2-5.GoogleMapsの設定方法

Google MAPsをご利用になる場合は、まずGoogle アカウントが必要です。



1 アカウントを取得後、下記のサイトから「API key」を生成してください。

<http://code.google.com/apis/maps/signup.html>

Google Maps API に登録する



注: API キー システムについて詳しくは <http://code.google.com/intl/ja/apis/maps/faq.html#keyssystem> をご覧ください。

キーの使用法は、お使いの Maps API サービスにより異なります。生成されたキーは、すべての Google Maps API 関連ソリューションでご利用いただけます。以下の例では、Maps API の関連サービス内でキーを使用する方法について説明します。

JavaScript Maps API の例

JavaScript Maps API 内では、API を読み込むときにスクリプト タグ内にキーを配置します:



2 登録画面では表示されるのに、詳細画面では表示されない場合は、登録時にマップの表示位置が記録されていません。表示位置の記録を行って下さい。

※GoogleMapsAPIキーではなくJavaScriptMapsAPIキー等を誤って入力される可能性がありますのでご注意ください。



3 管理者メニュー「**サイトシステムの設定**」「**システムの設定**」にて、上記で生成された**API key**を設定すると、GoogleMapsの利用が可能となります。

※GoogleMapsはGoogle Inc.の登録商標です。

3.その他

その他、インフォメーションです。

3-1.エラー対処方法

3-2.インフォメーション

3.その他

3-1.エラー対処方法

Parse error:syntax error, unexpected T_OBJECT_OPERATOR in
./include/ccProc.php on line 592

A 上記のようなエラーが出た場合、お使いのPHPバージョンが5ではない可能性があります。
PHP 5が利用可能なサーバーに移転をお願い致します。

3-2.インフォメーション

ご自身での設置が困難な場合は、是非システム設置代行サービスをご利用ください。

■システム設置代行サービス料：31,500円

※サーバーが動作環境を満たしていないことにより、動作しない場合は、別のサーバーを準備して頂く必要がございます。
※事前にシステムの動作確認済みのサーバーをご紹介させて頂くことも可能です。

<パッケージ機能について>

■[求人サイト構築システム](#)

■[よくある質問（パッケージ共通）](#)

■[よくある質問（求人サイト構築システム）](#)

<操作マニュアル>

■求人サイト構築システム操作マニュアル（各種パッケージ別にてご用意しております。）

<アップデートについて>

<http://www.websquare.co.jp/update.html>

<アップデート手順>

http://www.websquare.co.jp/update_flow.html